

一般会計と5特別会計の当初予算は、総額81億9,392万円で、前年度予算との比較で14.8%（10億5,417万円）の増額となりました。このうち、一般会計は64億4,738万円で、同18.6%（10億1,340万円）の増額となりました。

平成26年度当初予算は、「子育て・少子化対策」、「教育」、「地域包括ケア（医療・介護・福祉等）」の3つを重点テーマとした積極型の予算です。

※前年度予算とは5月議会で予算補正された後の予算額です。

5000人のまちづくりを目指す中で「健康・環境・観光」を基本コンセプトとした「地場産業で地域の活力を生み出すまち」、「健康新しいまち」、「安全で快適に生活できるまち」、「自然の豊かさと美しさが実感できるまち」、「人づくりを大切にするまち」、「自覚を持ち心が通いあうまち」の6つの目標を掲げ、平成26年度は特に「子育て・少子化対策」、「教育」、「地域包括ケア（医療・介護・福祉等）」の3つを重点テーマとして展開していきます。

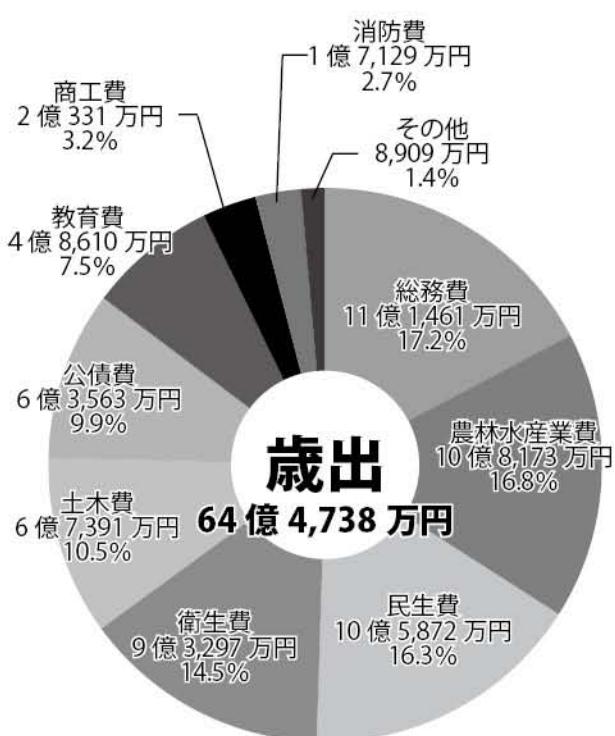
平成26年度 まちの予算 予算総額

81 億 9,392 万円

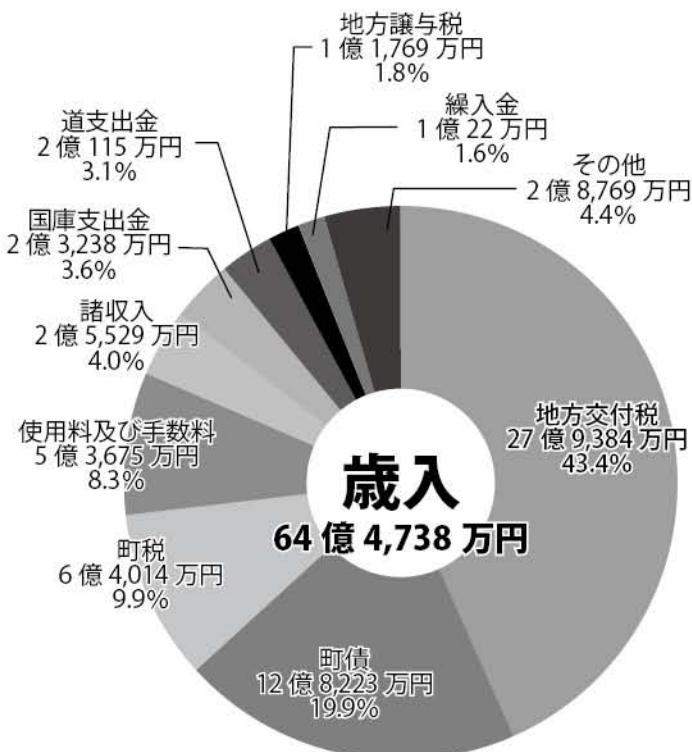
一般会計[歳入予算]

主要な財源である地方交付税は、前年度予算との比較で2.9%増の27億9,384万円、町税は3.3%増の6億4,014万円を見込んでいます。本年度の地方交付税については、前年度予算比では増加していますが、交付決定額よりは減少して見込んであります。

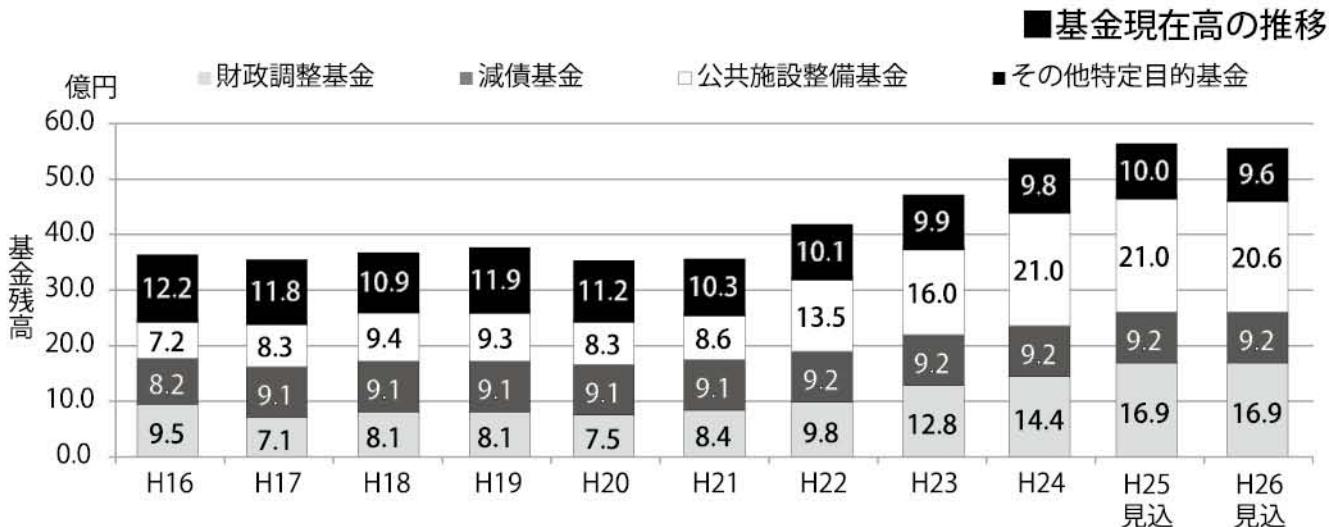
一般会計[歳出予算]



■主な歳出（前年度の予算対比）	
○総務費	11億1,461万円(684万円・0.6%減)
○農林水産業費	10億8,173万円(4,483万円・4.0%減)
○民生費	10億5,872万円(3億5,907万円・51.3%増)
○衛生費	9億3,297万円(6億4,456万円・223.5%増)
○土木費	6億7,391万円(9,964万円・17.4%増)
○公債費	6億3,563万円(3,409万円・5.1%減)
○教育費	4億8,610万円(1,709万円・3.6%増)
○商工費	2億331万円(1,753万円・9.4%増)



■主な歳入（前年度の予算対比）	
○地方交付税	27億9,384万円(7,841万円・2.9%増)
○町債	12億8,223万円(6億3,706万円・98.7%増)
○町税	6億4,014万円(2,031万円・3.3%増)



- 財政調整基金⇒災害や財源不足に対処するための基金
- 減債基金⇒町債の償還の財源に充てるための基金
- 公共施設整備基金⇒公共施設の整備のための基金
- その他特定目的基金⇒使用目的が決まっている基金

町が管理する基金残高は、平成25年度の決算見込みでは、予算編成時見込み)となっています。このほかに、基金と同様の取り扱いができるものとして、北海道市町村備荒資金組合超過納付金が約7億8700万円あります。基金残高は、ここ数年増加傾向にありました。が、本年より計画的に活用していくこととしてあります。

※北海道市町村備荒資金組合とは

道内全ての市町村で組織する一部事務組合で、災害に備えるための資金の積立て(普通納付金・超過納付金)及びその積立金の管理運用を行っています。運用益から必要経費を控除した残額は、構成市町村の積立金残高に応じて配分されます。

平成24年度の配分率(利率)は、普通納付金が1.08%、超過納付金が0.85%となっています。

平成26年度 主な お金の 使いみち

平成26年度の主な事業についてお知らせします。

感謝特典として町の特産品を贈呈します。
(総務課管財担当☎ 内線237)

■地域おこし協力隊事業

2163万円

総務省の事業を活用し、都市部などから人材を求め「商工観光」などの分野において6名の推進員等を配置して、まちづくりの振興を図るための取り組みを進めるものです。必要経費については、隊員1名につき40万円を上限に特別交付税として国から交付されます。

(企画財政課企画担当☎ 内線265)

■まちづくり活動支援事業

170万円

住民自らが企画・実施する公益的な活動に対して補助するものです。これまで対象としていた町民向け講演会・講習会等の開催経費は、平成26年度より教育委員会が実施する「マイプラノ・マイスター」事業の補助対象に行います。

- ①公共施設等整備活動支援事業
 - ②まちづくり調査・研究活動支援事業
 - ③除雪機等整備支援事業
- (企画財政課企画担当☎ 内線265)

■新しい公共担い手育成事業

456万円

行政が運営してきた移住定住促進事業のうち、生活体験モニターサービス事業参加者対応やモデルハウス等管理運営と

■市街地宅地評価法導入事業

479万円

土地(宅地)の評価方法について、より適正な課税を行うために、市街地宅地評価法(路線価方式)を導入します。

(町民課賦課担当☎ 内線131)

■ふるさと納税特産品発送事業

5736万円

ふるさと納税として本町に1万円以上を寄附した町外在住の個人に対し、

いつた業務を外部委託することにより、「新しい公共」の扱い手育成を図ります。

(商工観光課移住定住担当☎ 内線242)

保健・医療・福祉

■介護・医療施設建設費助成事業

6億1800万円

地域住民が安心して受けられる医療体制を確保し、介護と医療を一体的に提供できるよう、介護・医療施設を建設する社会医療法人に対し、建設費の一部を助成します。

(保健福祉課健康増進担当☎ 内線600)

■地域医療振興対策事業

6348万円

住民が安心して受診できる地域医療体制を維持するため、救急医療の確保等、行政と町内医療機関の連携により、一次医療圏としての機能の充実を図ります。

(保健福祉課健康増進担当☎ 内線600)

■健康診査事業

750万円

20歳以上の住民を対象に各種検診等を実施し、がんなどの疾病的早期発見を図る事業です。特定健診と同時に実施します。

(保健福祉課健康増進担当☎ 内線600)

■40歳健康づくりスタート事業

113万円

生活習慣病対策は早期予防が有効であることから、40歳の節目を迎える住民に、一部の健康診査の自己負担を無料とすることで、健診の定期受診を促し将来的な生活習慣病の予防と医療費の軽減を図ります。

(保健福祉課健康増進担当☎ 内線600)

後期高齢者健康診査を北海道後期高齢者医療広域連合から町が委託をうけて、巡回ドックや人間ドックで健康診査を実施します。

(保健福祉課健康増進担当☎ 内線600)

■妊娠健康診査事業

401万円

妊娠健康診査事業の健診費用について安全な妊娠・出産に必要とされる、14回の健診費用の全額を助成することで、経済的負担を軽減します。

(保健福祉課健康増進担当☎ 内線600)

■未熟児養育医療費給付事業

60万円

入院を必要とする1歳未満の未熟児に対しても、その治療に必要な医療費を公費で一部負担する医療給付事業です。

(保健福祉課健康増進担当☎ 内線600)

■予防接種事業

903万円

麻疹・風疹・四種混合・三種混合、不活化ポリオ、ヒブ、肺炎球菌、子宮頸がん、インフルエンザなどの予防接種の

接種率の向上を図ることで、疾病の発生及びまん延を予防します。

(保健福祉課健康増進担当☎ 内線600)

心の健康づくり支援事業 28万円

(保健福祉課健康増進担当☎ 内線600)

自殺の現状や原因、予防などについて正しく理解するための機会や、気軽に利用できる相談場所を提供することで、住民の大切な命を守るために心の健康づくり支援事業を実施します。

(保健福祉課健康増進担当☎ 内線600)

■介護保険利用者負担額軽減措置対策費支給事業

133万円

低所得者に対する介護保険居宅サービスの利用者負担を軽減し、介護保険サービスの利用促進を図ります。

(保健福祉課介護保険担当☎ 内線143)

■特定健康診査等事業

560万円

40歳以上の国保加入者に対し、生活习惯病予防を目的とする特定健康診査・特定保健指導を実施します。

(保健福祉課国保医療担当☎ 内線141)

■地域支援事業

574万円

在宅の高齢者などが要介護状態または要支援状態となることを予防して、可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう支援するための事業を実施します。

(保健福祉課介護支援担当☎ 内線603)

■後期高齢者医療システム更新事業

346万円

後期高齢者医療の業務で使用しているシステム機器を更新します。

(保健福祉課後期高齢者医療担当☎ 内線144)

■子ども医療費助成事業

1802万円

義務教育期間中の医療費自己負担分を全額助成し、早期の治療を促進して子どもの健康増進を図ります。

(保健福祉課福祉医療担当☎ 内線142)

■三愛介護サービス推進事業

1278万円

要援護高齢者などに生活支援サービスを提供し、自立への支援と生活の質の確保及びその家族の身体的・精神的な負担の軽減を図る総合的なサービスを実施します。

(保健福祉課介護支援担当☎ 内線603)

■子ども医療費助成事業

(保健福祉課介護支援担当☎ 内線603)

平成26年度

まちの予算

■緊急通報用電話機設置事業

329万円

在宅のひとり暮らし高齢者などに緊急通報機器を貸与し、急病・事故等の緊急事態において迅速な救援活動ができるよう緊急通報受信センターと電話回線をつなぎ、日常生活の安全の確保と不安の解消を図ります。

(保健福祉課介護支援担当 ☎ 内線603)

■敬老及び敬老精神高揚事業

110万円

本町の発展に寄与された高齢者の長寿を祝い、70歳、88歳、10歳の節目の方に対しても、敬老祝金を贈呈するとともに、敬老会を開催します。

(保健福祉課福祉担当 ☎ 内線142)

■じん臓機能障害者通院交通費助成事業

130万円

じん臓機能に障害のある方が、人工透析のため町外の医療機関への通院に要した交通費の一部を助成します。

(保健福祉課福祉担当 ☎ 内線142)

(保健福祉課福祉担当 ☎ 内線142)

■障害者自立支援給付事業

1億2351万円

障がいのある方を総合的に支援するため、福祉サービス等の利用負担の軽減などを図ります。(生活介護・補装具購入・自立支援医療など)

(保健福祉課福祉担当 ☎ 内線142)

(保健福祉課福祉担当 ☎ 内線142)

■子育て世帯臨時特例給付金支給事業

540万円

消費税の引き上げに伴う子育て世帯への影響を緩和する対策として、臨時の措置での給付金を支給します。

(保健福祉課福祉担当 ☎ 内線142)

環境・衛生・労働

■住宅用太陽光発電システム導入支援事業

250万円

環境への負荷の少ない太陽光エネルギーを利用した住宅用太陽光発電システムの導入促進を図るため、町民が所有する住宅に導入する場合に1kWあたり7万円(上限25万円)を助成するものです。

(企画財政課企画担当 ☎ 内線265)

(企画財政課企画担当 ☎ 内線265)

■老人クラブ活動育成推進経費

133万円

高齢者がいきいきと主体的に活動するための単位老人クラブ及び老人クラブ連合会の活動に対し助成します。

(保健福祉課福祉担当 ☎ 内線142)

(保健福祉課福祉担当 ☎ 内線142)

■高齢者等福祉バス運行事業

558万円

高齢者や障がいのある方の通院や入浴、買い物、生きがい活動などの外出支援を目的として、市街地区循環バス、農村部から市街地までの送迎バス、老人クラブ活動などに係る送迎の事業を実施します。

(保健福祉課福祉担当 ☎ 内線142)

(保健福祉課福祉担当 ☎ 内線142)

■相談支援事業所運営経費

176万円

障がいのある方の日常的な相談やサービス等利用計画の作成・評価を行うため、相談支援事業所の運営及び業務の一部委託を実施します。

(保健福祉課福祉担当 ☎ 内線142)

(保健福祉課福祉担当 ☎ 内線142)

■臨時福祉給付金支給事業

2044万円

消費税の引き上げに伴う低所得者対策として、臨時的な措置での給付金を支給します。

(保健福祉課福祉担当 ☎ 内線142)

(保健福祉課福祉担当 ☎ 内線142)

■再生資源回収奨励対策事業

58万円

行政区・少年会等資源回収団体及び町長が認めた団体に対して資源(紙、金属、ビン等)を回収した実績に応じて奨励金を交付します。

(町民課生活環境担当 ☎ 内線135)

(町民課生活環境担当 ☎ 内線135)

■介護老人福祉施設等整備費助成事業
3億1750万円

高齢者が安心・安全に住み続け、質の高いサービスを提供するため、地域密着型特老ホームや小規模多機能型居宅介護施設などを建設する社会福祉法人に対し、建設費の一部を助成します。

(保健福祉課介護支援担当 ☎ 内線603)

■障害者地域生活支援事業
857万円

障がいのある方の地域生活を支援する福祉サービスを提供します。(コミニュニケーション支援事業、移動支援事業、地域活動支援センター運営事業、日常生活用具給付など)

(保健福祉課福祉担当 ☎ 内線142)



■資源リサイクル分別収集事業

1711万円

資源やエネルギーを有効に使う「循環型社会」を目指すため、容器包装リサイクル法に基づく再生資源として、資源物の収集運搬・中間処理業務を委託して行います。

(町民課生活環境担当☎内線135)

■緊急雇用対策事業

357万円

季節労働者雇用対策として、明渠排水路と町道(通学路)路肩法面等の雑木処理を行います。

(町民課生活環境担当☎内線135)

■街路灯・防犯灯LED化事業

923万円

環境に配慮した街づくりのため、老朽化した水銀灯からCO₂排出量の少ないLED灯に切り替えることで環境保全と省エネ効果を図っていきます。

(町民課生活環境担当☎内線135)

農業・林業

■農業経営基盤強化資金利子補給事業

1621万円

農業経営基盤強化促進法に基づく認定農業者の農業経営基盤強化資金(利資金)融通に伴う利子補給を行うことにより、農業者の経営の安定と本町の農業振興を図ります。

(農林課農産担当☎内線245)

■資源循環型農業推進事業

214万円

圃場の地力向上及び低コスト生産を目指した、綠肥作物及び堆肥等の有機物投入による自然循環機能を利用した農業を推進するため、後作綠肥の種子代相当額を対象農業者に助成します。

(農林課農産担当☎内線245)

■農業担い手育成助成事業

192万円

農業の担い手を確保するため、新規就農者及び農家子弟等の独立に対し月額8万円を最長36ヶ月間助成します。

(農林課農産担当☎内線245)

■街路灯・防犯灯LED化事業

266万円

ジャガイモシステムセンチュウ蔓延防止対策及び農産物出荷時の品質低下防止対策として、ストックポイントの整備に係る経費の1/4以内を補助します。

(農林課農産担当☎内線245)

■ストックポイント整備事業

1015万円

全農ET研究所の協力のもと、受精卵移植の普及推進及び和牛素牛を確保することにより十勝ナイタイ和牛の安定生産を図り、町内産和牛ブランドの確立を目指します。

○事業内容

・移植推進費 5000円/頭 目標

600頭
・移植牛預託推進費 13000円/頭 目標500頭

(農林課畜産担当☎内線246)

■酪農ヘルパー組合助成事業

100万円

酪農家の文化的な生活の向上と近代化の酪農経営の進展を図るために、上士幌町

■酪農ヘルパー有限責任事業組合の運営

に対応して助成します。

(農林課畜産担当☎内線246)

■TMRセンター運営補助事業

1000万円



○事業内容

・管理運営に対する補助

(農林課畜産担当☎内線246)

■上士幌中央地区道営農地整備事業

1592万円

土地基盤整備により、圃場条件の均質化と生産性の向上を図ります。

○事業期間

平成24~30年度

○事業内容

調査設計一式

(農林課耕地整備担当☎内線243)

■上士幌東部地区道営農地整備事業

1599万円

計画路線は、地域の農業生産物及び生産資材等の流通において基幹的路線であるが、経年変化による舗装クラック及びわだちが発生し通行に支障をきたしており抜本的な整備が必要となっています。

○事業期間

平成22年度~平成27年度

○事業内容

路面修繕40m、用地買収

一式

(農林課耕地整備担当☎内線243)

平成26年度

まちの予算

■上土幌西地区道當草地整備事業(公共牧場中核型)	1014万円
計画的な草地整備の推進、優良品種の導入、省力的・安定的な飼料確保の推進、土壤条件に応じた放牧の導入、育成の受託システムを再構築し飼養規模の拡大に対応できる経営を目指します。	
○事業期間 平成20～26年度	
○事業内容 草地整備改良50.5ヘクタール、草地造成改良 法面復旧 一式	
(農林課耕地整備担当☎ 内線243)	

■北門地区農道整備事業	5000万円
地区内は、近年農業機械の大型化が進み農作物の運搬・通作などに支障をきたしていると共に経年変化により路面等に損傷が生じています。このため道路整備により大型機械の交通の円滑化を図り、農作物の搬出入の効率化、生産路線としての安全性等を高め、農村地域の活性化を図ります。	
○事業期間 平成26～27年度(予定)	
○事業内容 改良・舗装 L=625m	
(農林課耕地整備担当☎ 内線243)	

■上土幌西38号農道整備事業	3800万円
地区内は、近年農業機械の大型化が進み農作物の運搬・通作等に支障をきたしています。そのため道路整備により農業近代化と農村生活の環境整備を図り、農作物の搬出入の効率化を高め農村地域の活性化を図ります。	
○事業期間 平成25～28年度(予定)	
○事業内容 改良 L=380m	
(農林課耕地整備担当☎ 内線243)	

■上土幌東4線農道整備事業	4930万円
地区内は、近年農業機械の大型化が進み農作物の運搬・通作等に支障をきたしています。そのため道路整備により農業近代化と農村生活の環境整備を図り、農作物の搬出入の効率化を高め農村地域の活性化を図ります。	
○事業期間 平成25～29年度(予定)	
○事業内容 改良・舗装 L=40m、用地買収・補償 一式	
(農林課耕地整備担当☎ 内線243)	

■上土幌東2線1号線農道整備事業	3700万円
地区内は、近年農業機械の大型化が進み農作物の運搬・通作等に支障をきたしています。そのため道路整備により農業近代化と農村生活の環境整備を図り、農作物の搬出入の効率化を高め農村地域の活性化を図ります。	
○事業期間 平成25～27年度(予定)	
○事業内容 改良 L=370m	
(農林課耕地整備担当☎ 内線243)	

■豊栄東1線農道整備事業	5000万円
地区内は、近年農業機械の大型化が進み農作物の運搬・通作等に支障をきたしています。そのため道路整備によ	



■町有林整備事業

3777万円

町有林における適切な施業を推進し、公益的機能の維持・増進、多面的機能の發揮、林業の振興を図ります。

- 植栽20・77ヘクタール
- 下刈45・90ヘクタール
- 除伐8・86ヘクタール
- 間伐66・60ヘクタール
- 地拵7・50ヘクタール
- 立木調査59・42ヘクタール

(農林課林産担当☎内線243)
なじ

報化事業を実施します。

(農業委員会農業振興担当☎内線251)

観光・商工

十勝かみしほろん市場運営経費

129万円

町内特産品等の販売・PRを行うイソタネットショップ「十勝かみしほろん市場」運営業務を委託します。

(商工観光課観光担当☎内線242)

森たくさん事業

39万円

ぬかびら源泉郷旅館組合が実施する「森の温泉街もみじの里づくり事業」によるヤマモミジの植樹を支援します。

(農林課林産担当☎内線243)

商店街活性化対策事業

680万円

夏のイベント「商店街スタンプラリー」「中元時期の「中元大売り出し」、年末の「歳末大売り出し」、年始の「販売即事業(初売り)」といった商店街に賑わいを持たせ、活性化を図るための事業へ支援します。

(商工観光課商工担当☎内線248)

上土幌ゴルフ場利用促進助成事業

200万円

農業後継者の育成・確保に努めるため、各種交流会の開催や結婚仲介者への謝礼金支給等を行う農業後継者対策推進協議会の取り組みを支援します。

(農業委員会農業振興担当☎内線251)

地籍調査事業

4152万円

地籍の明確化を図るため、未実施地区における地籍調査に着手します。(計画期間: 平成41年度までの16年間)また、円滑な地籍調査の実施と地理情報の利活用を推進するため、地籍調査支援システムを導入し、地籍調査実施済み地区における地図等の成果の数値情

広告宣伝やイベント開催事業に要する経費の一部を補助します。

(商工観光課観光担当☎内線242)

建築・土木

ぬかびら源泉郷地区整備構想策定事業

500万円

観光地としての景観再生を図るために、「ぬかびら源泉郷地区整備構想」を策定し、今後の計画的な整備を検討、推進します。

(商工観光課観光担当☎内線242)

新西団地屋根改修事業

550万円

新西団地の屋根の塗装を行い、施設の劣化を防止します。

(建設課公営住宅担当☎内線155)

コミニティーセンター線道路改良舗装事業

9704万円

現況幅員4mの舗装道路を、2車線両側歩道として整備します。
○事業内容 道路改良舗装工事
延長270m、車道幅員7・5m(両歩道3・5m)

(建設課土木担当☎内線154)

役場北駐車場整備事業

7548万円

多目的駐車場の新設整備を行います。
○事業内容 駐車場整備工事
駐車台数180台
(建設課土木担当☎内線154)

本町北小路通線道路改良舗装事業

1800万円

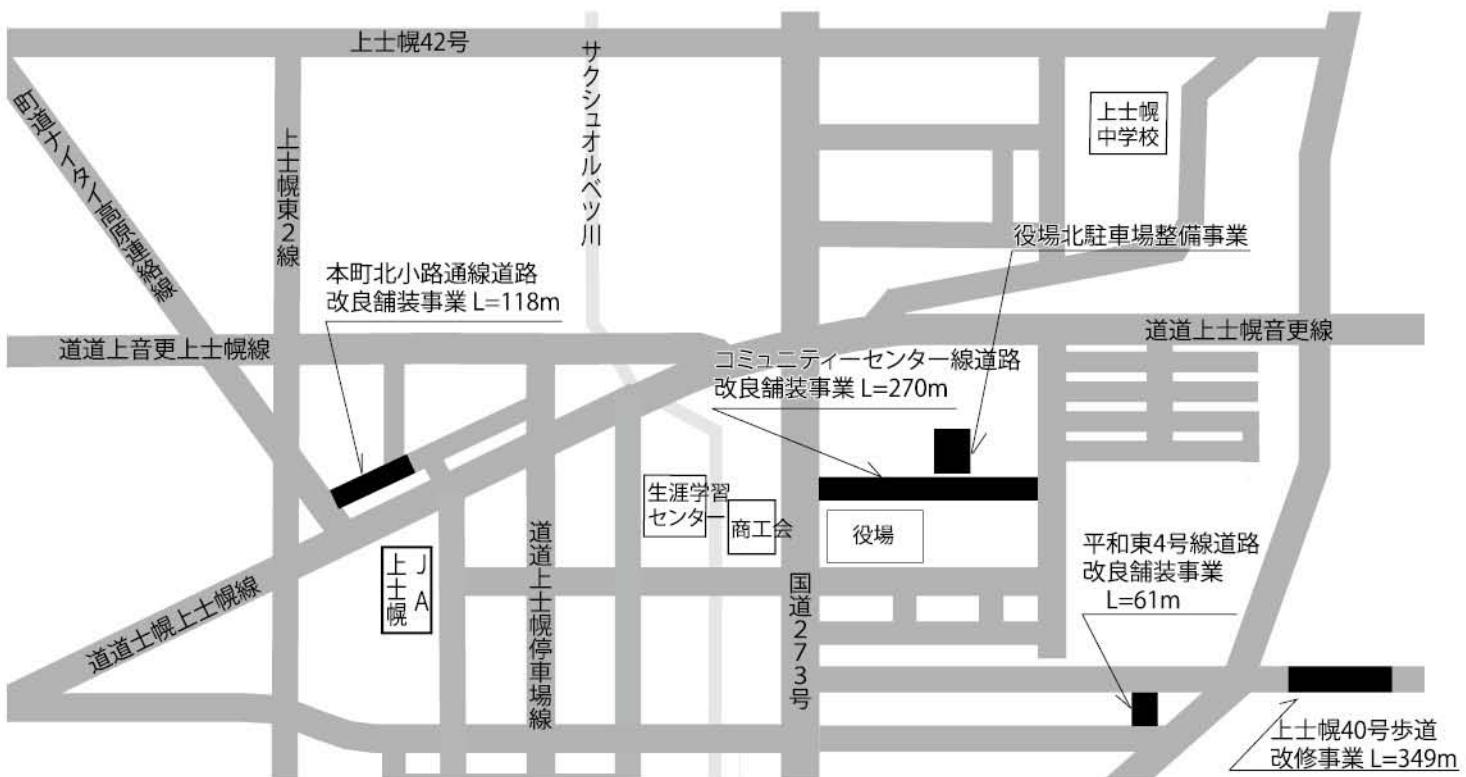
老朽化による、破損の著しい道路の再整備を行います。

○事業内容 道路改良舗装工事
延長118m、車道幅員5・0m
(建設課土木担当☎内線154)

(商工観光課商工担当☎内線242)

平成26年度

まちの予算



老朽化による、破損の著しい道路の再整備を行います。

- 事業内容 道路改良舗装工事

延長 61 m、車道幅員 4.0 m

(建設課土木担当 ☎ 内線 154)

■平和東4号線道路改良舗装事業
1083万円

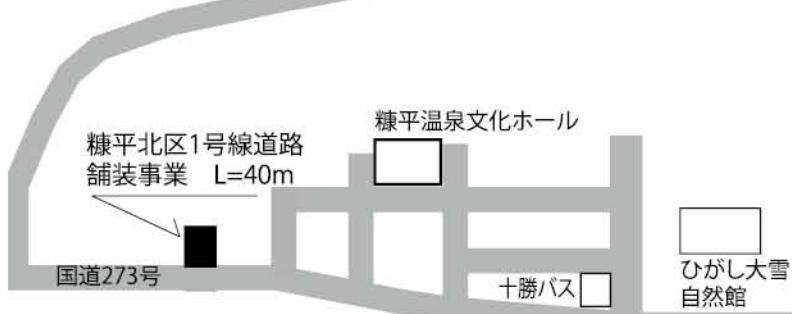
凍上による、縁石や歩道舗装の破損の著しい歩道を改修します。

- 事業内容 歩道改修工事

延長 349 m、歩道幅員 2.0 m

(建設課土木担当 ☎ 内線 154)

■上土幌40号歩道改修事業
1281万円



老朽化や凍上による、破損の著しい道路の再整備を行います。

- 事業内容 道路舗装工事

延長 40 m、車道幅員 4.0 m

(建設課土木担当 ☎ 内線 154)

■糸平北区1号線道路舗装事業
406万円

■合併処理浄化槽整備費助成事業
303万円

町内の良好な水環境の保全を図るために、住宅用の合併処理浄化槽を設置した方に対して浄化槽の設置費用の一部を助成します。

(建設課建築担当 ☎ 内線 153)



老朽化や凍上による、縁石や歩道舗装の破損の著しい歩道を改修します。

- 事業内容 歩道改修工事

延長 40 m、歩道幅員 1.5 m

(建設課管理担当 ☎ 内線 154)

■居辺原野線歩道改修事業
1506万円

■住生活基本計画等策定事業

536万円

今後の住宅政策の目標を定め、具体的な住宅施策を推進させるための「住生活基本計画」と、公営住宅の長期的な維持管理計画を定めることにより、住宅ストックの長寿命化とライフサイクルコストの縮減を図る「公営住宅等長寿命化計画」を一括的に策定します。

(建設課建築担当☎内線153)

■定住促進賃貸住宅建設費助成事業

1650万円

快適な住宅を確保し町内への定住と移住促進を図ることとともに、町内業者の建設による町内経済の活性化を目的として、賃貸住宅の建設費用の一部を助成します。

(建設課建築担当☎内線153)

■定住住宅建設等促進奨励事業

650万円

住みよい住環境づくりの一環として、住宅の新築またはリフォームをする方に対応して支援することにより、持家住宅の建設促進と住宅の長寿命化を図り、以って定住人口の増加及び地域経済の活性化を図るために行います。

(建設課建築担当☎内線153)

■子育て住宅建設費等助成事業

1600万円

子育てをおこなうための住宅を新築・購入する方に対して助成金及び奨

励金を交付することにより、少子化対策と定住人口の増加及び地域経済の活性化を図るために行います。

(建設課建築担当☎内線153)

■地区集会施設管理経費

609万円

地区集会所への机・椅子の整備及び三股集会所の解体撤去を行います。

(建設課車両公園担当☎内線154)

水道・下水道

■水道施設整備事業

2799万円

老朽化した水道施設などを新しい施設に更新します。

○糠平浄水場中央監視設備改修工事

○糠平浄水場着水流量計取替工事

○上士幌地区第1ポンプ更新工事

○東部・居辺浄水場避雷針設置工事

(建設課上水道担当☎内線152)

■水道管布設整備事業

6475万円

老朽化した水道管を新しい管に取り替える工事などを行います。

○事業内容 東部地区配水管布設工事

1600m、東部地区配水管更新工事

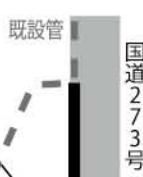
1000m、上士幌7区配水管更新工事

事110m

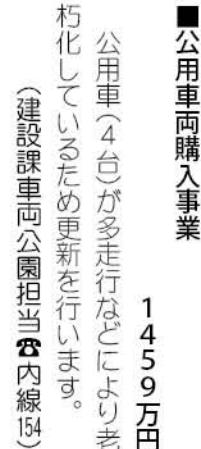
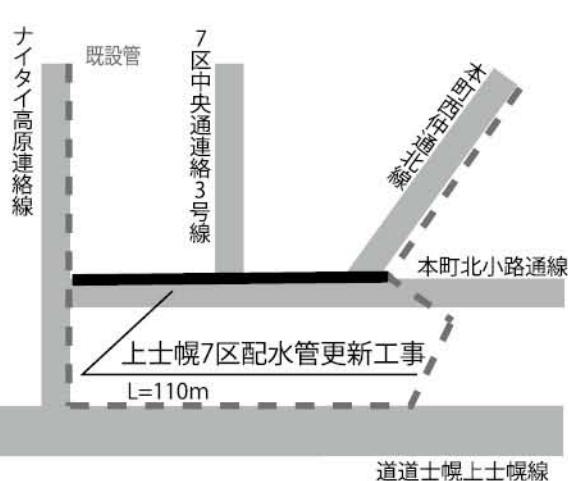
(建設課上水道担当☎内線152)

■東部地区配水管布設工事

L=1,600m



上士幌46号



■公用車両購入事業
1459万円
(建設課車両公園担当☎内線154)

公用車(4台)が多走行などにより老朽化しているため更新を行います。

(建設課車両公園担当☎内線154)

公園・車両

■公園整備事業

2482万円

公園・児童遊園地の遊具の整備及び交通公園交流施設の駐車場の舗装化を行います。

(建設課車両公園担当☎内線154)

○下水道管理センター機械設備(最終沈殿池汚泥搔き機他)改築実施設計
○下水道管理センター第2期長寿命化計画策定
(建設課下水道担当☎内線152)

○下水道管理センター機械設備(最終沈殿池汚泥搔き機他)改築実施設計
○下水道管理センター第2期長寿命化計画策定
(建設課下水道担当☎内線152)

平成26年度

まちの予算

※TTとは・・・複数の教員による授業方式

教育・文化

■ 外国語指導助手業務経費

436万円

学校及び地域における国際交流の推進、幼稚・小・中・高等学校に対する発達段階に応じた語学教育の充実、外国人とのコミュニケーション能力を高めるため、引き続き英語指導助手を配置します。

(教育委員会総務学教担当☎内線402)

センターに事業を委託し、総合的な学習の一環として児童生徒に自然とのふれあいの機会を提供します。
(教育委員会総務学教担当☎内線402)

■ 上士幌小学校100周年記念事業協賛経費

150万円

上士幌小学校が開校100周年を迎えることから記念式典や各種記念事業への助成を行います。

(教育委員会総務学教担当☎内線402)

■ コミュニティスクール事業

174万円

学校と保護者や地域住民が知恵を出し合い、一緒に協働しながら子どもたちの成長を支えていく「地域とともににある学校づくり」を進めていくため、コミュニケーションスクールの導入を検討します。

(教育委員会社会教育担当☎内線404)

本設計を発注します。
(教育委員会社会教育担当☎内線404)

■ 土曜学習推進事業

119万円

土曜日における充実した学習機会を提供することにより、子どもたちが楽しく学びながら、より着実に基礎的な学力を身に着けるため、語学や科学などを中心に、学習や体験活動等の各教室を開催します。

(教育委員会社会教育担当☎内線404)

■ 生涯学習フェスティバル開催事業

80万円

本年で24年目を迎える生涯学習フェスティバル事業の趣旨や目的を広く周知し啓発するため、事業開催経費の一部を助成します。
(教育委員会社会教育担当☎内線404)

■ 生涯学習推進事業(マイプラン・マイスタディ事業)

150万円

5人以上の町民で構成するグループや団体が、広く一般町民を対象に、自主的に企画運営し開催する学習活動の事業費の一部を助成します。

(教育委員会社会教育担当☎内線404)

■ 中学校グラウンド照明設置事業

3814万円

町民ソフトボール場の移転に伴い、仮施設として上士幌中学校グラウンドに照明施設を設置し、ソフトボール競技者のフィールドの提供及び屋外スポーツ夜間練習の場としての活用を図ります。

(教育委員会社会体育担当☎内線404)

■ 生涯学習センター改築事業

1210万円

本町の自然を生かした環境教育を推進するため、ひがし大雪自然ガイドセンターに事業を委託し、総合的な学習の一環として児童生徒に自然とのふれあいの機会を提供します。
(教育委員会総務学教担当☎内線402)

■ 北海道上士幌高等学校振興会助成事業
615万円

上士幌高等学校の存続と生徒確保、町の政策課題と関連させたテーマを組み込んだ特色ある学校づくりを推進します。特に、通学費の全額補助はじめ、各種支援策を行っていくとともに、地元高校の存続に向け、より一層の支援強化を図っていきます。
(教育委員会総務学教担当☎内線402)

■ 特別支援教育支援員設置事業
298万円

萩ヶ岡小学校に設置している暖房設備について老朽化してきていたことから更新を行います。
(教育委員会総務学教担当☎内線402)

■ 吹奏楽器整備事業
603万円

障がいのある児童生徒の介助や学習上のサポートを行うため、上士幌小学校及び上士幌中学校に支援員を配置します。
(教育委員会総務学教担当☎内線402)

■ スキー普及対策事業
174万円

町内小中学生にぬかびら源泉郷スキー場で利用できるシーザンバスポートを無料配布すると共に、小学生スキー教室を実施し、スキーの普及拡大と子どもたちの体力向上を図ります。
(教育委員会社会体育担当☎内線404)



▲上士幌中学校吹奏楽部～ミュージックサイト vol.13 にて

■ 自然環境教育推進事業
76万円

本町の自然を生かした環境教育を行なうことから記念式典や各種記念事業への助成を行います。
(教育委員会総務学教担当☎内線402)

■ 生涯学習センター改築事業
1210万円

平成27年度の建設工事を目指し、生涯学習センター基本計画に基づき、基